



【日本気象協会からのお知らせ】

2025 年 8 月 29 日
一般財団法人 日本気象協会

「雪氷楽会 in つう」に出展します ～出展を通して災害被害の軽減を目指します～

一般財団法人 日本気象協会（本社：東京都豊島区、理事長：渡邊 一洋、以下「日本気象協会」）は、2025 年 9 月 7 日（日）に開催される「雪氷楽会 in つう」に出展します。

日本気象協会は、気象・防災知識の普及啓発を目的として公益事業を実施しています。日本気象協会の展示内容が、災害時の早急な避難や被害の軽減について、意識するきっかけとなればと考えています。皆さまのご来場をお待ちしています。

概要

■ 開催日時

2025 年 9 月 7 日（日） 12：00～16：30

■ 場所

三重大学 三翠ホール（三重県津市栗真町屋町 1577）

■ 入場方法

事前予約の必要はありません。どなたでも入場・参加できます。

■ 入場料金

無料

日本気象協会の出展内容

■ 大雪・吹雪疑似体験学習アトラクション「FUBUKI（フブキ）」

- ・ AR（拡張現実）により画面上で吹雪時の視程障害を疑似体験できる大雪・吹雪疑似体験学習アトラクション「FUBUKI」を展示します。
- ・ 「降雪による視程障害」「風雪による視程障害」「地吹雪による視程障害」という動画からなり、時々刻々と変化する降雪強度、風速、視程の値を表示し、降雪や吹雪の強弱による視程障害の様子を疑似体験できます。



「FUBUKI」体験のイメージ

以上